

先輩たちのリアルな声 & よくある質問 (FAQ)

～6ヶ月後、あなたが目指す姿と、今知りたいこと～



卒業生インタビュー

半年前、今のあなたと同じ場所にいた先輩の声



Aさん (30代・前職:事務職) / WEB制作会社にデザイナーとして内定

「最初は講義の速さに驚きました。でも、『プロの現場はこのスピードで動いているんだ』と意識が変わりました。わからない部分は、毎晩『訓練復習動画』を止めては動かし、自分の手で再現。その繰り返しで、いつの間にかショートカットキーが指に馴染んでいました。ポートフォリオには、授業で作った作品だけでなく、自分でターゲットを考え直した改善案も載せたことで、『実務1年以上の視点がある』と評価してもらえました!」

Bさん (20代・前職:接客業) / 広告代理店にグラフィックデザイナーとして内定

「全くのデザイン未経験で、最初はタイピングの自主練習からスタートしました。右も左も分からない状態でしたが、演習中はアシスタントの先生がきめ細かく画面を見てくれて、躓きをその場で即座にフォローしてくれたのが本当に心強かったです。おかげで安心して学習に取り組み、目標だったサーティファイ検定にも合格。プロとしての第一歩を踏み出す大きな自信になりました。」



説明会でよく出る質問

受講検討者が抱きやすいリアルな不安に
プロの視点で回答します

Q1. デザインのセンスに自信がありません。

大丈夫でしょうか?

A. デザインは「センス」ではなく、「理論と技術」です。本コースでは、配色・レイアウト・タイピングといった基礎から、実務1～2年レベルの理論を叩き込みます。ルールを学べば、誰でも「伝わるデザイン」は作れるようになります。



Q2. 「実務1～2年レベル」とは

具体的にどの程度ですか?

A. 指示書を見て、一人でゼロからチラシやWEBサイトのラフを作成し、コーディングまで完遂できるレベルです。これは、サーティファイのIllustrator・Photoshop・Web検定に合格できるスキルとほぼ同等です。採用担当者が「即戦力として教える手間が省ける」と感じる基準を目標にしています。



Q3. PCスキルが低いのですが、

今のうちに何をすべきですか?

A. 受講開始までに、「タッチタイピング（手元を見ずに打つ）」だけは練習しておいてください。制作に集中するためには、キーボード操作で時間を取られないことが不可欠です。また、ファイルのフォルダ分け（整理整頓）の習慣をつけておくと、講義についていきやすくなります。



Q4. 未経験なので訓練に

ついていけるか心配です。

A. 受講生の大半が未経験からのスタートです。カリキュラムは、ツールの基本操作から段階的に実務レベルへ積み上げられるよう設計されています。進度は速いですが、授業内容を何度でも見返せる「訓練復習動画」や、演習をサポートする体制が整っています。「絶対にプロになる」という強い気持ちで日々の予習・復習に取り組めば、必ずついていけます。

